



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年11月7日

上場会社名 D.A. コンソーシアムホールディングス株式会社
 (デジタル・アドバタイジング・コンソーシアム株式会社) 上場取引所 東
 コード番号 6534 URL <https://www.dac-holdings.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 矢嶋 弘毅
 デジタル・アドバタイジング・
 問合せ先責任者 (役職名) コンソーシアム株式会社 (氏名) 鈴木 誠 TEL 03 (5449) 6200
 取締役経営管理担当

四半期報告書提出予定日 平成28年11月11日 配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：有（証券アナリスト・機関投資家向け）

（百万円未満切捨て）

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績（平成28年4月1日～平成28年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	78,485	21.6	2,056	△12.2	1,843	△24.8	611	△36.9
28年3月期第2四半期	64,550	13.2	2,343	113.4	2,451	121.9	970	69.3

（注）包括利益 29年3月期第2四半期 △545百万円（-％） 28年3月期第2四半期 1,695百万円（83.3％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	12.60	12.37
28年3月期第2四半期	19.98	19.74

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第2四半期	50,711	24,256	31.0
28年3月期	54,252	25,437	30.8

（参考）自己資本 29年3月期第2四半期 15,726百万円 28年3月期 16,706百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	-	0.00	-	12.00	12.00
29年3月期	-	0.00	-	-	-

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 -社（社名）-、除外 -社（社名）-

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期2Q	49,442,300株	28年3月期	53,442,300株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	762,184株	28年3月期	4,871,073株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期2Q	48,582,588株	28年3月期2Q	48,561,677株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当社は、株式会社アイレップと平成28年10月3日をもって共同株式移転により持株会社であるD. A. コンソーシアムホールディングス株式会社を設立しております。

D. A. コンソーシアムホールディングス株式会社の連結業績予想と配当予想につきましては、本日公表いたしました「平成29年3月期の連結業績予想および配当予想に関するお知らせ」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の日本経済は、海外経済の減速が続くもとで、円高および原油価格上昇が下押し圧力となり、全体として景気の改善のテンポが鈍化した状態が続きました。外需面では、中国を始めとする新興国経済の減速、米国経済の動向やその金融政策が国際金融資本市場に及ぼす影響等に加え、英国のEU離脱決定による欧州の政治経済の不透明感の高まり、地政学的リスクなど、世界経済の景気減速の懸念が生じています。内需面では、企業収益には底堅さが見られた一方、天候不順の影響により個人消費が伸び悩むなど、総じて横ばいで推移しました。

こうした経済環境のもと、当社グループの主力事業が属するインターネット広告市場は、インターネット上の行動データや位置情報データ、購買データなど、オンラインとオフラインのデータを共に活用することによる広告配信方法の多様化や、運用型広告市場拡大の寄与もあり、前年同月比二ケタの成長率を継続しており、平成28年7月実績では前年同月比21%、平成28年8月実績では同11%の成長を示しました（経済産業省『特定サービス産業動態統計調査（平成28年8月分確報値）』によります）。

当社グループは、PC、スマートデバイスともに動画コンテンツの視聴環境が広がることにより、一層の市場拡大が予想される動画広告への取り組みや、コミュニケーションメディア、キュレーションメディアなどの成長が市場を牽引しているスマートデバイス広告への取り組みを推進してきました。また、グループ横断で顧客の目的を的確に達成するための取り組みを進め、データを活用した運用型広告取引の取引推進に努めた結果、インターネット関連事業は好調に推移しました。一方、インベストメント事業においては、前年同期に連結子会社のユナイテッド株式会社が投資先の新規上場に伴う売上・利益を計上した反動減により、営業利益は前年比減少しております。この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は78,485,411千円（前年同期比21.6%増）、営業利益は2,056,796千円（前年同期比12.2%減）、経常利益は1,843,033千円（前年同期比24.8%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は611,918千円（前年同期比36.9%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は50,711,800千円となり、前連結会計年度末に比べ、3,540,835千円の減少となりました。主な要因といたしましては、受取手形及び売掛金、営業投資有価証券が減少したこと等によるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ2,359,846千円減少し、26,454,877千円となりました。主な要因といたしましては、買掛金及び未払金が減少したこと等によるものであります。

純資産につきましては、自己株式の消却等により資本剰余金、利益剰余金及びその他有価証券評価差額金が減少したため、前連結会計年度末に比べ1,180,989千円減少し、24,256,922千円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は、前連結会計年度末と比べて2,258,807千円増加し、14,901,319千円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間において営業活動の結果得られた資金は2,161,670千円（前年同期は2,184,250千円の獲得）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益1,551,235千円、売上債権の減少額2,678,152千円等の増加要因に対し、仕入債務の減少額1,291,131千円、法人税等の支払額1,091,132千円等の減少要因によるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間において投資活動の結果得られた資金は196,319千円（前年同期は2,758,752千円の使用）となりました。これは主に、定期預金の払戻による収入2,800,000千円等の増加要因に対し、投資有価証券の取得による支出1,039,960千円、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出771,810千円等の減少要因によるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間において財務活動の結果得られた資金は188,326千円（前年同期は60,506千円の使用）となりました。これは主に、長期借入れによる収入1,000,000千円等の増加要因に対し、配当金の支払額582,285千円、長期借入金の返済による支出211,435千円等の減少要因によるものです。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計方針の変更

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

これによる四半期連結財務諸表に与える影響額は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,451,512	14,910,319
受取手形及び売掛金	20,189,804	17,585,003
営業投資有価証券	5,831,435	4,318,206
その他	2,316,393	1,769,001
貸倒引当金	△23,768	△25,102
流動資産合計	43,765,376	38,557,429
固定資産		
有形固定資産		
有形固定資産	903,533	906,022
無形固定資産		
のれん	753,326	1,561,178
ソフトウェア	1,234,844	1,363,105
ソフトウェア仮勘定	411,491	523,932
その他	134,853	31,086
無形固定資産合計	2,534,515	3,479,302
投資その他の資産		
投資有価証券	5,279,573	5,969,641
差入保証金	1,281,073	1,299,178
その他	504,248	509,484
貸倒引当金	△15,684	△9,259
投資その他の資産合計	7,049,210	7,769,045
固定資産合計	10,487,259	12,154,370
資産合計	54,252,635	50,711,800

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	16,955,324	15,664,192
短期借入金	4,100,000	4,212,658
1年内返済予定の長期借入金	222,584	421,195
未払金	1,412,536	835,848
未払法人税等	1,099,237	689,066
賞与引当金	983,261	463,572
役員賞与引当金	98,682	50,900
その他	2,690,588	2,329,675
流動負債合計	27,562,214	24,667,109
固定負債		
長期借入金	845,082	1,435,036
その他	407,427	352,732
固定負債合計	1,252,509	1,787,768
負債合計	28,814,724	26,454,877
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,031,837	4,031,837
資本剰余金	4,961,790	4,285,829
利益剰余金	7,006,457	6,422,616
自己株式	△1,612,040	△248,082
株主資本合計	14,388,044	14,492,201
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,070,176	1,172,366
為替換算調整勘定	248,015	62,255
その他の包括利益累計額合計	2,318,192	1,234,621
新株予約権	223,757	265,892
非支配株主持分	8,507,917	8,264,206
純資産合計	25,437,911	24,256,922
負債純資産合計	54,252,635	50,711,800

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	64,550,549	78,485,411
売上原価	54,840,923	67,950,600
売上総利益	9,709,625	10,534,811
販売費及び一般管理費	7,365,953	8,478,014
営業利益	2,343,672	2,056,796
営業外収益		
受取利息	7,774	4,180
受取配当金	8,425	9,686
持分法による投資利益	51,846	—
為替差益	38,608	—
その他	12,306	20,224
営業外収益合計	118,962	34,091
営業外費用		
支払利息	8,617	6,519
持分法による投資損失	—	111,551
為替差損	—	125,361
その他	2,182	4,421
営業外費用合計	10,799	247,854
経常利益	2,451,834	1,843,033
特別利益		
関係会社株式売却益	60,713	—
持分変動利益	19,310	—
その他	894	33
特別利益合計	80,918	33
特別損失		
減損損失	—	218,235
その他	52,210	73,594
特別損失合計	52,210	291,830
税金等調整前四半期純利益	2,480,542	1,551,235
法人税、住民税及び事業税	655,466	632,943
法人税等調整額	116,079	109,743
法人税等合計	771,545	742,687
四半期純利益	1,708,996	808,548
非支配株主に帰属する四半期純利益	738,937	196,630
親会社株主に帰属する四半期純利益	970,058	611,918

(四半期連結包括利益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
四半期純利益	1,708,996	808,548
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△60,893	△1,060,283
為替換算調整勘定	41,477	△258,543
持分法適用会社に対する持分相当額	6,054	△34,862
その他の包括利益合計	△13,361	△1,353,688
四半期包括利益	1,695,634	△545,140
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	803,051	△471,652
非支配株主に係る四半期包括利益	892,582	△73,487

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,480,542	1,551,235
減価償却費	335,496	366,210
のれん償却額	90,386	102,285
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1,865	△5,092
賞与引当金の増減額(△は減少)	△224,713	△521,768
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△7,822	△47,782
受取利息及び受取配当金	△16,200	△13,866
支払利息	8,617	6,519
持分法による投資損益(△は益)	△51,846	111,551
関係会社株式売却損益(△は益)	△60,713	—
持分変動損益(△は益)	△18,727	4,590
減損損失	—	218,235
売上債権の増減額(△は増加)	992,718	2,678,152
営業投資有価証券の増減額(△は増加)	△409,441	151,130
仕入債務の増減額(△は減少)	△162,255	△1,291,131
未払金の増減額(△は減少)	△376,539	△517,427
その他	380,653	438,254
小計	2,958,290	3,231,098
利息及び配当金の受取額	22,956	28,105
利息の支払額	△5,474	△6,401
法人税等の支払額	△791,521	△1,091,132
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,184,250	2,161,670
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△3,400,000	—
定期預金の払戻による収入	3,400,000	2,800,000
有形固定資産の取得による支出	△215,212	△193,681
無形固定資産の取得による支出	△479,935	△553,195
投資有価証券の取得による支出	△2,148,424	△1,039,960
投資有価証券の売却及び償還による収入	80,000	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△29,573	△771,810
差入保証金の差入による支出	△41,127	△60,084
差入保証金の回収による収入	53,739	23,660
貸付けによる支出	△398	—
貸付金の回収による収入	6,042	—
その他	16,137	△8,607
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,758,752	196,319
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	1,500,000	107,658
長期借入れによる収入	59,426	1,000,000
長期借入金の返済による支出	△212,423	△211,435
連結子会社の自己株式取得指定金外信託への支出	△1,002,160	—
非支配株主からの払込みによる収入	52,990	—
ストックオプションの行使による収入	28,787	10,584
配当金の支払額	△390,047	△582,285
非支配株主への配当金の支払額	△94,275	△134,709
その他	△2,805	△1,486
財務活動によるキャッシュ・フロー	△60,506	188,326
現金及び現金同等物に係る換算差額	16,232	△287,509
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△618,775	2,258,807
現金及び現金同等物の期首残高	11,421,950	12,642,512
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,803,175	14,901,319

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成28年3月30日開催の取締役会決議に基づき、平成28年4月28日付で、自己株式4,000,000株の消却を実施いたしました。この結果、当第2四半期連結累計期間において自己株式が1,333,119千円減少し、資本剰余金が720,289千円、利益剰余金が612,829千円それぞれ減少しております。

(重要な後発事象)

平成28年6月27日(当社)に開催された定時株主総会及び平成28年7月7日(株式会社アイレップ)に開催された臨時株主総会において、当社及び株式会社アイレップが共同して株式移転により完全親会社「D.A. コンソーシアムホールディングス株式会社」を設立することが承認可決され、平成28年10月3日に同社が設立されました。